



	<p style="text-align: center;">＝休憩 30分＝</p> <p>休憩時間には全ての担当教員が教室内に待機し、実習内容への質問に応答する。</p> <p>6時限目（筆記試験／60分）</p> <p>講義内容に関する問題1問（小問2問）と、実験課題に関する問題を課題ごとに1問（小問2問）を出題する。全問解答を必須とする。</p>
評価方法	筆記試験および実験実習の4観点別評価を総合して最終評価とする。
教材・参考文献	講義のレジюме、実験マニュアルなど、受講に必要なものは当日に配付する。
受講者に望むこと	<ul style="list-style-type: none"> <li>・筆記用具とノートを持参すること。（報告書用紙やグラフ用紙は不要）</li> <li>・実験に際しての服装（白衣の着用は無用）や履物に特別の配慮は不要である。</li> </ul>
備考	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講習は、エアコン設定が25℃、湿度40%程度の室内環境で行われる。</li> <li>・加減乗除機能程度の電卓を持参すれば便利である。筆記試験中は、必要に応じて持参した電卓の使用を認めるが、携帯電話など電卓専用機以外の機器に組み込まれた電卓機能を用いることは認めない。</li> </ul>